

BatchPorter

CARAのコンフィグ可能なバッチ インポート/エクスポート

BatchPorterは、CARAリポジトリへの文書のバッチインポートとバッチエクスポート用のコンフィグ可能なユーティリティです。

バッチエクスポート

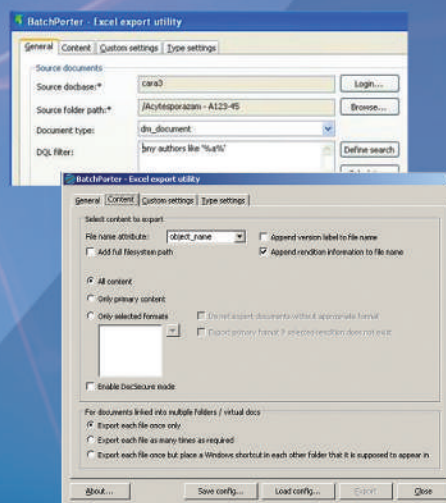
- 文書、フォルダ構造、仮想文書のエクスポート
- エクスポートするバージョンとレンディションの定義
- エクスポートする標準プロパティまたはカスタムプロパティを選択-データの検証や辞書からのピックアップを含むExcelシートを作成

バッチインポート

- フォルダー構造とファイルをExcelからメタデータ付きでインポート
- 仮想文書の構築
- MicrosoftのプロパティをExcelに自動抽出
- テストするために、“validation”モードでインポートを実行

バックグラウンドトランスファーエージェント

- FTP経由での実行
- インポートジョブの一時停止と再開
- バックグラウンドでの実行(システムトレイ)



バックグラウンドトランスファーエージェント (BTA) と組み合わせることで、一時停止や再開を含め、FTP経由で非同期にアップロードすることができます。